

ご存知でしたか、日本の「報道の自由度」が72位のことを。

鳩山政権時に11位だった日本の「報道の自由度」は特定秘密保護

法制定の2013年辺りから急落し、現在72位に落ちています。

今年、政府に招かれて来日した国連人権特別報告者のデービッド・ケイ

さんは、一連の調査を終えて記者会見して、「日本は表現の自由を明確

に保護した憲法があるが、報道の独立性は、重大な脅威に直面している」

と強い警告を発しました。

自衛隊が「駆け付け警護」など新しい任務を与えられて南スーダンに送

くられようとしている今日、 私たちが国政を知るうえで大切な報道の自由

など表現の自由はどうなっているのか。また、どうすればよいのか、藤田早

苗さんのお話を聞いて、いっしょに、考えましょう。

集い-今、表現の自由を考える 2016年12月8日(木)

午後6時10分～8時30分

市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)201

福岡市中央区荒戸 3-3-39 地下鉄 唐人町降車 徒歩7分

092-731-2929

参加費500円

表現の自由

は、知ることか ら始まる。日本 はどう?

講師の藤田早苗さん

英国エセックス大学

人権センターフェロー

特定秘密保護法を英訳して国連に通報し、その危険性を国際社会に周知。

今年4月に実施された表現の自由に関する国連特別報告者の日本調査実現のためにご尽力、日本国内外で日本の表現の自由に関わる諸問題について提起し続けている。

共催

- ・「特定秘密保護法」を廃止する会・福岡
- ・博多湾会議

問い合わせ先

090-3011-9375
脇